

6 安全・安心

(1) 交通事故、火災、自主防災組織

村山地域における令和5年の交通事故発生件数は1,573件で県全体の56.6%を占めている。前年と比べ、事故件数、負傷者数は減少している。

その他の災害の状況をみると、令和4年の管内の火災出火件数が114件である。

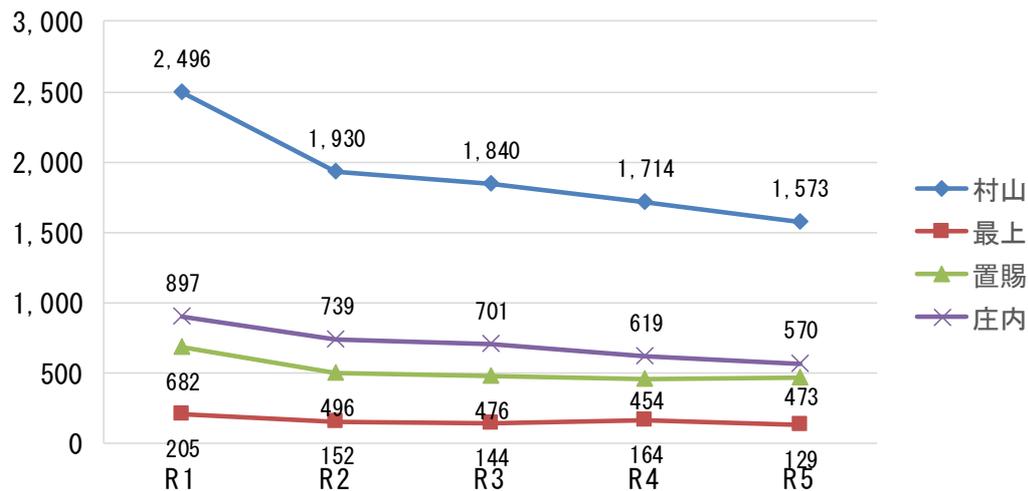
交通事故発生状況（年間）

（単位：件、人、％）

	事故件数			死者数			負傷者数			死者数/事故件数		人口1万人当たり(R5年)		
	R4年	R5年	増減率	R4年	R5年	増減率	R4年	R5年	増減率	R4年	R5年	事故件数	死者数	負傷者数
村山地域	1,714	1,573	▲ 8.2	10	13	30.0	1,985	1,862	▲ 6.2	0.58	0.83	36.9	0.3	43.6
対県比	57.7%	56.6%		38.5%	38.2%		57.2%	56.5%						
最上地域	164	129	▲ 21.3	4	2	▲ 50.0	189	162	▲ 14.3	2.44	1.55	8.4	0.1	10.5
対県比	5.5%	4.6%		15.4%	5.9%		5.4%	4.9%						
置賜地域	454	473	▲ 4.2	3	9	200.0	554	557	0.5	0.66	1.90	24.7	0.5	29.1
対県比	15.3%	17.0%		11.5%	26.5%		16.0%	16.9%						
庄内地域	619	570	▲ 7.9	9	5	▲ 44.4	719	660	▲ 8.2	1.45	0.88	22.8	0.2	26.3
対県比	20.8%	20.5%		34.6%	14.7%		20.7%	20.0%						
高速隊	19	35	84.2	0	5	-	22	54	145.5	0.00	14.29	-	-	-
県計	2,970	2,780	▲ 6.4	26	34	30.8	3,469	3,295	▲ 5.0	0.88	1.22	27.2	0.3	32.2

資料：「交通事故発生状況」 山形県警察本部交通企画課

交通事故発生件数の推移



資料：「交通事故発生状況」 山形県警察本部交通企画課

管内消防本部別火災発生状況（令和4年）

（単位：件、人、千円）

	出火件数			焼損面積		負傷者数 (人)	死者数 (人)	損害額 (千円)
	(件)	うち建物	うち林野	建物(m ²)	林野(a)			
山形市	52	33	1	2,768	2	9	4	119,818
上山市	5	3	0	5	0	1	0	359
天童市	17	13	0	1,202	0	6	2	87,447
西村山	15	7	0	736	0	2	0	48,529
村山市	6	3	0	729	0	2	0	30,067
東根市	11	7	1	1,095	74	1	1	60,560
尾花沢市	8	2	2	721	49	2	0	11,659
村山地域計	114	68	4	7,256	125	23	7	358,439
対県比	40.1%	38.6%	23.5%	46.6%	27.7%	32.4%	35.0%	48.8%
県計	284	176	17	15,578	452	71	20	735,177

資料：山形県村山総合支庁総務企画部総務課防災安全室

注：山形市消防本部管内：山形市、山辺町、中山町

西村山広域行政事務組合消防本部管内：寒河江市、河北町、西川町、朝日町、大江町

尾花沢市消防本部管内：尾花沢市、大石田町

自主防災組織の整備状況（令和5年12月31日現在）

（単位：人、世帯、％）

市町村	自主防災組織数	全世帯数 A	組織されている地域の世帯数 B	組織率 B/A
山形市	440	105,929	90,569	85.5
上山市	101	11,236	10,872	96.8
天童市	100	23,052	22,203	96.3
山辺町	68	4,867	4,574	94.0
中山町	19	3,759	3,312	88.1
寒河江市	84	14,661	13,614	92.9
河北町	89	6,371	6,005	94.3
西川町	12	1,803	1,803	100.0
朝日町	47	2,316	2,316	100.0
大江町	19	2,709	2,709	100.0
村山市	135	7,948	7,948	100.0
東根市	99	18,700	18,700	100.0
尾花沢市	92	5,210	5,210	100.0
大石田町	36	2,234	2,151	96.3
村山地域計	1,341	210,795	191,986	91.1
県計	3,605	421,331	388,375	92.2

資料：山形県村山総合支庁総務企画部総務課防災安全室

(2) 河川砂防対策

村山管内の河川は、上流域が山地と急峻な地形のため、豪雨時には急激に水位が上昇し氾濫が起きやすく、低地では内水による冠水被害が発生するという特色がある。

村山管内の河川整備率は約 39%と低く、洪水や内水による被害を軽減するため、河川改修工事をさらに進めていく必要がある。

① 河川整備状況

令和 5 年 3 月 31 日

管内	河川数	河川延長 (km)	要改修延長 (km)	整備済延長 (km)	概成率
東南村山	60	308.6	205.0	91.4	44.6%
西村山	39	211.2	98.8	28.0	28.4%
北村山	49	252.7	188.3	72.2	38.3%
計	148	772.5	492.1	191.6	38.9%

注：県管理河川のみ対象

河川数、管理延長は、山形県河川調書（令和 5 年 6 月 1 日現在）による

整備状況は、令和 4 年度末河川現況調査（16 段階整備状況調査）（令和 5 年 3 月 31 日現在）による

② 土砂災害危険箇所等整備状況

土石流危険渓流

令和 5 年 3 月 31 日

管内	渓流数	概成箇所※	概成率
東南村山	187	45	23.9%
西村山	155	37	24.1%
北村山	134	45	33.4%
計	476	127	26.5%

注：土石流危険渓流の概成箇所数は土砂量換算であり、実際の整備渓流数とは直接関係ない。

西村山管内には、国の所管する渓流を含まず

地すべり危険箇所

令和 5 年 3 月 31 日

管内	箇所数	概成箇所	概成率
東南村山	33	8	24.2%
西村山	39	10	25.6%
北村山	20	4	20.0%
計	92	22	23.9%

急傾斜地崩壊危険箇所

令和 5 年 3 月 31 日

管内	箇所数	概成箇所	概成率
東南村山	175	20	11.4%
西村山	182	58	31.9%
北村山	85	26	30.6%
計	442	104	23.5%

③ 土砂災害警戒区域の指定状況

令和5年11月7日

管内	土石流		地すべり		急傾斜		合計	
	イエロー	レッド	イエロー	レッド	イエロー	レッド	イエロー	レッド
東南村山	228	159	79	0	276	270	583	429
西村山	182	97	113	0	338	322	633	419
北村山	123	65	37	0	121	112	281	177
計	528	316	229	0	732	701	1,489	1,017

注：箇所数は市町村をまたがる区域があるため合計は合わない。

④ 治水ダム設置状況

管内	ダム名	高さ (m)	堤長 (m)	堤体積 (千m ³)	有効貯水量 (千m ³)	機能
東南村山	蔵王ダム	66.0	273.8	276	5,200	治水・流水の正常な機能の維持・水道・(発電 [※])
	前川ダム	50.0	265.5	690	4,100	治水・流水の正常な機能の維持
	留山川ダム	46.0	115.0	57	1,000	治水・流水の正常な機能の維持
北村山	白水川ダム	54.5	367.0	314	4,600	治水・流水の正常な機能の維持・灌漑・(発電 [※])

注：県管理の治水ダムのみ対象

※管理用発電（ダム建設の本来の目的ではないが、放流の際の水力エネルギーを利用して発電を行うもの）

資料：山形県村山総合支庁建設部河川砂防課